

経験がない人でも身につく!よくわかる財務の基本

# 決算書の読み方基礎講座

金沢  
キャンパス  
財務管理

※財務分析をより深く学びたい方は「HR012 経営判断に生きる!財務分析講座(9月開講)」をご受講ください。

## 研修のねらい

企業活動は、「生産」「営業」「調達」など、日々の業務の積み重ねによって成り立っています。その成果を客観的に示すのが「決算書」です。「決算書は社長や経理が見るもの」とわれがちですが、実際にはすべての管理者・リーダーが自部門の成果を数字で把握し、改善につなげるために欠かせない道具です。

この研修では、決算書の基本構造(貸借対照表・損益計算書・キャッシュフロー計算書)や主要指標の意味をやさしく解説し、日々の業務やKPIが会社全体の数字にどうつながるのかを理解します。研修後半では、決算書の各数値の裏側にある企業活動を読み解く力を養い、経営層への報告や部下への指示の根拠を「数字で語れる」実践的スキルを身につけます。

## 研修のポイント

- ✓ 決算書から自社の強み・課題を読み取り、改善に活かす着眼点を身につけられます。
- ✓ 数字や指標が示す意味を、現場の業務やKPIと関連づけて理解できます。
- ✓ 実務に即した演習を交えながら、「数字で語る力」を自然に養う構成です。

## 研修期間

2026年  
6/17(水)～6/18(木)  
(2日間・14時間)

## 対象者

### 管理者、新任管理者等

- ・ 決算書の構造、指標の意味など、基礎知識を学びたい方
- ・ 数字に苦手意識がある方
- ・ 客観的なデータに基づいたマネジメントがしたい方

※財務・経理部門の方はもちろん、現場管理者・リーダー層にとっても、「数字を味方につける第一歩」として最適な入門講座です

定員 16名

受講料 22,000円(税込)

## 会場

金沢パークビル 9階 902会議室  
石川県金沢市広岡3-1-1

※9階エレベーターを出て正面の会議室です  
※中小機構のロゴマークが目印です

月 日	時間	科目	内容
6/17 水	9:20-9:30	オリエンテーション	
	9:30-17:30 昼休憩 12:30-13:30	利益構造と財務 状態を読み解く	決算書の全体像と企業活動の関係性について、演習を交えながら学びます  ■損益計算書(PL)の読み方 ・ PLの基本構造を理解し、黒字・赤字の判断に活かす ・ 5つの利益区分の見方 ・ 売上総利益率(粗利率)と儲け管理のポイント ・ 仮説を立てて読み解く営業分析演習  ■貸借対照表(BS)の読み方 ・ 「らくらく指数」を使って資金繰り状況の把握演習 ・ 減価償却費から考える経営判断/金融機関の視点/税務の視点 ・ 純資産を軸にした「攻めの経営・守りの経営」 ・ BSの最低限のチェックポイントと安全性指標 ・ 指標のグラフ化によるビジュアル分析と未来予測 ・ 内部留保の意味と活用  ■キャッシュフロー計算書(CF)の読み方 ・ CF計算書作成に必要な資料 ・ 事業存続に不可欠な3つの活動区分(営業・投資・財務) ・ 入門レベルでも読めるCFの勘所と演習 ・ 金融機関が重視するCF計算書のチェックポイント
6/18 木	9:30-12:30		
	13:30-17:30	決算書を読み解く 集中トレーニング	モデル決算書を題材に、仮説で読み解く演習をします。業種や戦略による財務体質の違いを、ディスカッションを交えて学びます。  ■モデル決算書を使った仮説読み解き演習 ・ 優良企業と倒産企業の決算書の違いを読み解く ・ 取引先管理としての決算書の見方 ・ 上場企業の決算書比較
	17:30-17:40	修了証書授与	

※カリキュラムは、都合により一部変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## 講師紹介(敬称略)



財務リスク研究所株式会社 代表取締役  
横山 悟一 (よこやま ぐいち)

会計事務所、コンサルティング会社等の勤務を経て、2002年アーネストコンサルティングを開業。2008年6月、名称を「財務リスク研究所」に変更。約10年にわたる研究を重ね、指標を使わない世界初の分析手法「ビジュアル分析」を開発。難解なバランスシートをわかりやすくだけでなく、独自に開発した「財務与信格付けシステム」により、決算書の格付け、決算書に潜むリスクや粉飾を読み解くノウハウを確立。分析した決算書はすでに6,000社を超えている。著書に『3分間で決算書が読める!』(H&I)、『売上をあげる手段としての決算書の使い方』(総合法令出版)、『小さな会社のCFO』(日経BP社)、『新リーダーへ!「これが会社の数字の読み方です」』(実務教育出版) ほか多数。